



おさかなかわらばん瓦版

No. 37
2010.10

シリーズ：三陸のさかなたち さんりく 第4回 だい かい

キチジ



ふーちゃんのトピックス

かわいいおさかなと、あざやかなこうよう紅葉がいっぱい！



ふっくんのなんでもコーナー

さかなのみみ耳はどこにあるのですか？

キチジ

～ 深海に生きる赤い宝石～



📷 1. キチジ (体長20センチ、6歳くらい)



📷 2. 鮮やかな朱色の体

キチジは、キンキ、キンキン、メンメなどとも呼ばれる高級魚です。ロシアから北海道、三陸にかけての太平洋の水深350～1,300メートルの海底に住んでいます。世界には3種類のキチジの仲間がいて、日本の近くにいるキチジのほかに、カナダ・アメリカ沖合にアラスカキチジとヒレナガキチジがいます。

キチジの体長は20～30センチで、体は鮮やかな朱色をしていて、背びれの一部分が黒くなっているのが特徴です (📷 1、2)。深海に住む生き物には、キチジのように体の色が真っ赤なものがあります。赤色は目立つと思われがちですが、深海では外敵に見つかりにくい色に見えると言われています (🐼 あんじいのワンポイントアドバイス)。

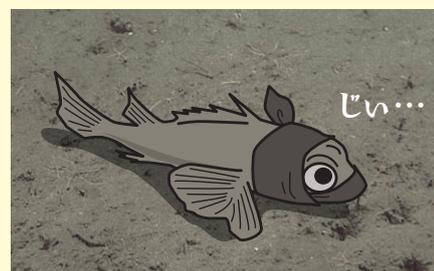


あんじいの
ワンポイント
アドバイス

あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

なぜ深海では赤色は目立たない？

ふだん見えている光は、実は赤、青、緑、などいろいろな色が混ざっているものなのじゃ。このうち赤い光は水に吸収されやすいので、海の深いところでは赤色が見えなくなってしまうんじゃ。だから、海の底でキチジを見ると目立たない灰色に見えるのじゃ。これなら敵におそわれずにすむのう。



まるで忍者みたい!!



3. 海底にじっとしている
(写真では撮影用にライトをあてています)

寿命は長く20歳くらいまで生き、アラスカキチジは100歳くらいまで生きるともあります。1歳くらいまでは海中を泳いで生活していますが、大きくなるとあまり活発に動き回らなくなるようです(チェック)。ふだんは海底にじっとしていて、目の前にきたエビやクモヒトデを「パクッ!」と食べています(3)。

キチジの身は白身で脂が多く、上品な味が魅力です。三陸では、煮付け、焼き魚や干物などで食べられることが多く、お祝いの席に欠かせないさかなです(4)。

三陸沖のキチジは1978年には約3,000トンも水揚げされていましたが、2000年

には約300トンと10分の1まで減ってしまいました。原因はわかっていませんが、成長に時間がかかることも1つの原因だと考えられています。

水産総合研究センターでは、三陸沖にキチジがどのくらいいるのか調べるために、調査船でつかまえたキチジの大きさや年れいを調べています。その結果、最近では小さなキチジが増えていることがわかりました。今後、それが成長すれば大きなキチジが増えることが期待できます。おいしいキチジをいつまでも食べられるように、小さなうちに獲りすぎないようにすることが大切です。

(服部 努)



4. 煮付け



キチジの子ども

キチジは1回で1~15万粒の卵を産みます。卵はふ化するまでゼラチン状の袋に包まれて、海の表面で漂います。やがて産まれてきた子どもたちの姿は、胸びれが黒く、ずんぐりしています。キチジの子どもは、研究者もあまり見ることができない大変めずらしいものです。この姿で一生懸命に泳いでいるのを想像するとユーモラスですね。



キチジの子ども(体長4センチ)



ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

「さかなと森の観察園」

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2482-3

☎ 0288-55-0055

かわいいおさかなと、あざやかな紅葉がいっぱい！

日光にある中禅寺湖は、秋には赤や黄色の紅葉におおわれ、一年でもっともきれいな時期を迎えます。

湖のほとりにある『さかなと森の観察園』では、紅葉の中

を散策しながら、さかなたちを観察したり餌やりを楽しんだりすることができます。また、運が良ければ、園内の水路でマスが産卵のために遡上するところを見ることができます。



くわしくは「さかなと森の観察園」のホームページにアクセス！

▶ <http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/>

愛知県の小学1年生からの質問です

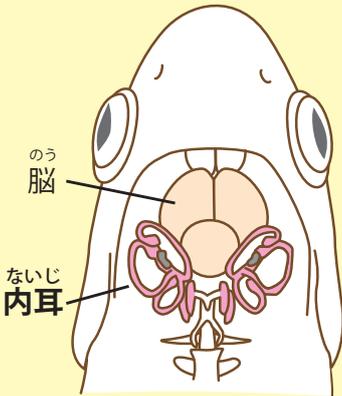
ふっくんのなんでもコーナー

どんどん質問してね。ぼくが答えるよ！



Q さかなの耳はどこにあるのですか？

A 頭の中にあります。



内耳のある場所 (さかなを上から見た図)

さかなには、人間にある耳たぶや耳の穴がないので、外見からはさかなの耳がどこにあるのかわかりません。頭の中に内耳という部分があり、ここで水中から伝わる音や振動を感じとります。体の横にある側線からも音を感じとることができます。



矢印の部分にある線が側線



ふーちゃん



ふっくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.37 (2010年10月発行)

編集・発行：独立行政法人 水産総合研究センター

質問の送り先・お問い合わせ先：広報室

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3

クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ホームページ <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。＜聞きたいことの内容＞、＜学年＞、＜住所＞、＜名前＞を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真



みやぎけんいしのまきまきこう みずあき 宮城県石巻漁港に水揚げされたキチジ